



パッテロー通信



《学校の教育目標》 心豊かでたくましい実践力をもつ子

平成31年 2月 1日

あいさつを本物に

校長 加藤 辰司

1月号でもお伝えしましたが、「3学期こそ和知小学校のあいさつを本物にしたい」という強い願いを持って始業式で宣言してくれた運営委員が、全校児童を対象としてどのようにあいさつができるかのアンケートをとってくれました。次の表はその結果です。(アンケート回答人数 141名中)

内容	だれにでも	いつでも	大きな声で	目を見て	笑顔で
できる人数	72人	87人	76人	90人	85人

%にするとできている子は最も低いもので約51%、最も高くても約64%です。子どもたちも決して「自分たちがちゃんとあいさつができています」と思っていないことがわかります。まさに学校評価でも課題となっていることを裏付ける数字となりました。ただ「パッテロースピリッツ」の原点となるあいさつがこの結果であることについては非常に残念であり、私たちの指導不足を感じざるを得ません。

また、なぜあいさつをするのかという問いに対しては、「あいさつをすると自分も相手も気持ちがいい。」「お互いが笑顔になるのがうれしい。」という子がとても多くいました。逆にあいさつができない理由は「はずかしい。」「めんどくさい。」が圧倒的でした。つまり子どもたちの中にはあいさつの大切さ、素晴らしさはわかっているものの、**実際に行動に起こすことが一歩踏み出せない子がたくさんいる**ということになります。

この結果を運営委員が1月29日(火)の児童集会で発表し、和知小学校の子が本物のあいさつができるようにしたいという願いを再度語ってくれました。そして1月30日(水)～2月5日(火)までの1週間、全校であいさつの取組を行っていくことを宣言しました。



マントを着けた運営委員

また運営委員自身も、あいさつを盛り上げるために毎朝行っているあいさつ運動の時、おはよんジャーで使うマントをしてあいさつをする取組をしてくれています。マントをすることから運営委員の並々ならぬ決意の表れを感じます。取組初日、登校してきた通学班の子どもたちが、マントを着けて元気なあいさつをする運営委員の姿を発見するとみるみる笑顔になっていくのがわかりました。見守りボランティアの人は、最初怪訝な表情でしたがすぐに笑顔になり、最後には温かい励ましの言葉をかけてくださいました。

お昼の放送では、その日に大きな声であいさつができていた人、目を見てあいさつができていた人、笑顔であいさつができていた人を運営委員が発表してくれています。笑顔のあいさつができていたと紹介された子が、下校の時に少しはにかみながらそれでも笑顔で「さようなら」といつてくれた姿に、胸が熱くなる思いがしました。

「和知小の子はあいさつができない。」と指摘だけしていても、子どもたちの「恥ずかしい」という思いから一歩踏み出すための背中を押す力にはなりません。あいさつと「笑顔のあいさつ素敵だね」などの温かい声かけを**あきらめず、粘り強く地道に積み重ねることこそが、「あいさつをすることがあたりまえのことなのだ」という環境をつくる**ことにつながります。そしてそれこそが私たち大人の役目だと考えています。運営委員も、和知小の全校児童も、そして私たち和知小全職員も本気で和知小のあいさつを本物にしようと取り組んでいます。保護者、地域の皆様のご支援をよろしくお願い致します。

1月のパッテロー活動

今月もいろいろなことにチャレンジしました。

◇書き初め会



低学年は文章で、高学年は漢字1～2文字で、今年がんばりたいことを表現しました。どの学級も落ち着いた雰囲気です。3学期がスタートできました。

◇命を守る訓練

休み時間に3回実施。どの場所でもドロップ（姿勢を低く）、カバー（頭を守り）、ホールドオン（その場で揺れがおさまるまで待つ）ができました。その後の避難もスムーズにできました。



◇縄跳び評価会（大縄）



「はい」とタイミングを合わせる声や、引っかけた後の「いいよ」「がんばろう」という言葉かけが自然に出ていて、チームワークの高まりを感じました。



今年度は1週間前に「プレ評価会」を実施。取組の中間振り返りの場をもちました。その後の記録の伸びを掲示し、他学年の頑張りを認め合ったり、自分たちの目標を確かめ合ったりしました。



どの学級も練習の力を出し切ろうと3分間あきらめず跳び続けました。この様子は後日 CC ネットで放映される予定です。

◇あいさつを広げようキャンペーン（運営委員会）



12月、人権集会の後に取り組んだ「ほかほか言葉をたくさん使おう（ほかほかの木）」に続き、1月は「誰にでもあいさつしよう」に挑戦。「学級の子10人にあいさつ」「他学年の子5人にあいさつ」を目標に、スタンプラリーで取り組んでいます。

◇関西電力出前講座（6年生）



毎年「電力の仕組み」について教えていただいています。針金をくるくる回す「単極モーター」という実験装置の作製に興味津々でした。

◇点字学習（4年生）

社会福祉協議会赤塚さん、点字を使って生活してみえる吉田さんを講師に招き、点字をうつことに挑戦。自分のうった点字を吉田さんに読んでもらうことで、楽しく交流することができました。



◇せんべいづくり（3年生）



せんべいを作る人の気持ちになり、お客さまに喜んでもらえるオリジナルせんべいを作ろうと楽しく活動ができました。次回は伊藤製菓さんに焼き方指導等していただき「八百津せんべい」の味を守っていく職人の思いを知る学習をします。

2月分の学費等口座振替 ～残高確認をお願いします～

科目	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	3組 4年	3組 5年	3組 6年	4組 1年	4組 2,3年
給食費	4600	4600	4600	4600	4600	4600	4600	4600	4600	4600	4600
学習費	0	0	0	500	500	0	500	500	0	1400	0
積立金					2600			2600			
手数料	54	54	54	54	54	54	54	54	54	54	54
合計	4654	4654	4654	5154	7754	4654	5154	7754	4654	6054	4654

◆振替日は2月7日（木）です。学習費は2月が最後、給食費は3月に精算いたします。

◆5年生宿泊研修費の積立金2600円は3月も口座振替いたします。

インフルエンザ感染予防をお願いします。

1月初めには各種スポ少で6年生を送る会や練習試合等の延期をされたと聞きました。感染拡大予防の配慮に感謝いたします。おかげさまでその後大縄大会等実施することができました。

今週に入り再び欠席が増え、本日より3年1組学級閉鎖といたしました。健康維持・管理への見届けをよろしく願いいたします。

岐阜県小学校作文コンクール特選5年鶴飼佐弥子さんの作品が新聞に掲載されました。

2学期末パトロー通信でも紹介しました鶴飼佐弥子さんの作品が1月30日（水）中日新聞岐阜版に掲載され、読者から電話やお手紙等いただきました。作品は後日紹介させていただきます。